

那賀川源流碑開きを開催 上下流交流を促進（那賀川河川事務所）

那賀川源流は「那賀川アフターフォーラム」のメンバーらによって、平成17年に剣山山系「ジロウギユウ（次郎笈）」を望む徳島県那賀郡那賀町木頭北川に定められ、同年、源流碑、源流モニュメントが設置されました。

この地において、令和8年5月9日（土）に「那賀川アフターフォーラム」主催、「ゆきかう那賀川推進会議」共催による「那賀川源流碑開き」が開催されました。



源流碑開き式



源流碑開き式

「那賀川源流碑開き」は那賀川流域におけるこの1年間の安全を祈願するとともに、上下流連携の促進を図るため、源流が特定された翌年の平成18年に始まり、今回で19回目を数えます。

当日は、朝から晴天に恵まれる中、約80名の参加者が集まりました。

スーパー林道沿いに設置された源流碑の前で、「源流碑開き式」を実施し、山と川の神に、今年一年、洪水や渇水がないように、そして流域の無災害と安全を祈願しました。

来賓として参加した、橋本浩志那賀町長が祝辞を述べ、参加者全員で源流碑の前で記念撮影を行いました。



集合写真

その後、上下流交流会では、清水事務所長の挨拶の後、阿南高専湯城豊勝名誉教授から源流を探し、決定した経緯の話や源流モニユメントのデザインを担当した四国大学井下俊作名誉教授から設置の話もありました。今回参加した河川愛護モニターの方も紹介されました。その後、参加者全員で源流碑周辺の清掃活動を行いました。



上下流交流会 事務所長挨拶



上下流交流会 湯城先生のお話



上下流交流会 河川愛護モニター 紹介

源流までの道中は、通路付近に生えている木の種類をネームプレートで確認し、普段あまり触ることがない草や花などの自然を感じながら歩くことができました。

源流に到着すると、源流の水に触れたり、記念撮影を撮ったりしました。その後、那賀川源流の水の簡易水質調査(PH、COD)を行い、綺麗な水であることが確認出来ました。



源流へ向かう参加者



源流に集まる参加者



源流の簡易水質試験

那賀川河川事務所では、今後とも流域の活性化に向けて、地域の取り組みや上下流の連携・交流の促進を支援していきたいと思ひます。